



分娩台が悪いんじゃない、妊婦さんを束縛するお産が悪いんです STSが悪いんじゃない、赤ちゃんから目を離すことが悪いんです 母乳でないのが悪いんじゃない、よく抱っこしないのが悪いんです

第12回を迎えました当院の「済生会いきいき健康セミナー」。今回は産婦人科が担当して、桜満開の4月22日にユニゾンプラザで開催されました。多数のご参加ありがとうございました。その概要を報告します。

当院の出産について、坂井加代子助産師がお話しました。これに対してよく勉強されている方々からご質問がありました。1つは「『大往生したけりや医療とかかわるな』という本に、分娩台での出産は不自然とあるが、済生会ではどうか?」というご質問でした。坂井助産師は「妊婦さんを束縛するのが悪いのであって、妊婦さんの自由が確保できれば分娩台でも床でも良い」と回答しました。また、「STS(いわゆるカンガルーケア)の最中に赤ちゃんの具合が悪くなった事例を聞いたが、済生会は大丈夫か?」というご質問に対しては、「出生直後の新生児は急変もあり得るので、STSをするしないに関わらず、助産師、医師がよく観察しています(当院は5名夜勤体制です)」と回答しました。

当院の母乳育児は何が何でも母乳と拘ってはいません、と坂井助産師。「母乳育児の原点は赤ちゃんを HUG すること」と強調しました。またいのちの大切さを訴え、「誕生日はありがとうの日」として、妊娠し生まれたことに、感謝の心をもちたいと結びました。

Loving HUG

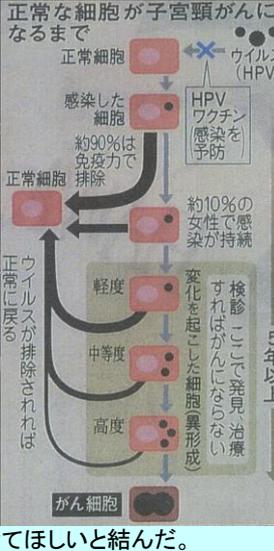


子宮頸がん検診について 湯澤 秀夫 医師

「子宮頸がん検診について」湯澤医師は、頸がんの原因はヒトパピローマウイルス(HPV)の感染であると解説。感染してもがんになるには、異形成といわれる前癌状態が5年以上あるので、非常に検診が有効ながんであると強調。

最近では、従来の細胞診と並行して HPV の有無が検査できるようになり、陽性の場合、ハイリスク群として十分注意する必要があるとした。湯澤医師は、HPV 陽性で異形成にあるケースにレーザー蒸散を積極的に行っており、HPV の陰性化に成功している。

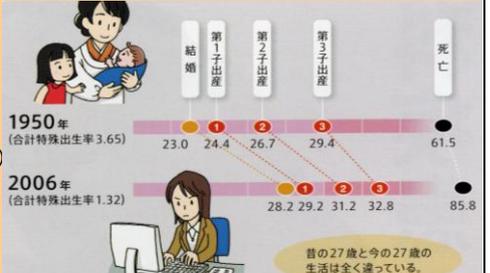
また、HPV に対するワクチンも有効性安全性が証明され、新潟市でも中1~高2に公費助成を行っており、ぜひ受けてほしいと結んだ。



子宮筋腫・子宮内膜症について 吉谷 徳夫 医師

この両疾患が近年増加しているのは、女性のライフスタイルの変化が大きいと吉谷医師は指摘した。すなわち 1950 年頃では平均 23.0 歳で結婚し、24.4 歳で第1子を出産していたのが、2006 年ではこれらが約5年遅くなっている。妊娠すると排卵・月経は1年以上休みになる。しかし初潮以降妊娠するまでの期間が長くなれば、排卵・月経に長期間晒された子宮や卵巣に異常が起こりやすくなる。治療としては手術もあるが、最近では低用量ピル、GnRHa、黄体ホルモンなどの有効な薬剤もあり、うまく利用することも大切。

子宮内膜症の注意点として、卵巣のチョコレート嚢胞は薬1%が悪性化する(普通の人の8倍)るので、長期間の定期健診が必要であると強調した。



最近の不妊治療について 長谷川 功 医師

当院は、大学病院と並び新潟県内2施設の「生殖医療認定研修施設」に学会から指定されている。1人でも多くの方に「受胎告知」ができるよう長谷川、藤田、胚培養士の吉田で取り組んでいる。

近年受精卵の代謝等が解明されたことで、採卵から5日目の「胚盤胞」まで培養が可能となった。胚盤胞の中の細胞の塊(内細胞塊)は将来胎児になり、周囲の細胞(栄養外胚葉)が胎盤になる。

胚盤胞は「選ばれた胚」であり、胚盤胞の1個移植で、高い妊娠率を維持しつつ、多胎妊娠が予防できる。また凍結にも適し、胚盤胞の状態凍結保存し、融解・移植した妊娠例が多くなっている。



レオナルド・ダ・ビンチ「受胎告知」



良好な胚盤胞

婦人科領域の内視鏡手術について 藤田 和之 医師

レディ・ガガさん似の下のご婦人は、藤田医師に腹腔鏡で子宮筋腫を取ってもらった。傷の痛みも少なく次日には踊っており、5日目には退院して朱鷺メッセでコンサートをしたそうである(?)。

腹腔鏡などの内視鏡手術は、大きくお腹を切る従来の開腹手術と異なり、4か所程度の穴があくだけなので、傷が小さいのはもちろん、体の負担も小さく、痛みが少なく、早期に退院が可能である。

講演では実際の手術のDVDも映された。「倍速で流しているのが実際よりも上手に見えます」と笑いを取っていたが、実際、2月からの2か月余りで、子宮筋腫、卵巣嚢腫、子宮外妊娠、不妊症の手術など24件を鮮やかな手技でこなしている。もちろん内視鏡の限界も熟知し、安全性に特に気を配っている。



傷の痛みも少なく次日には踊ってたわ